

# みんなのしあわせ

## 主な内容

- 令和元年度社協会員会費募集 …………… 2P
- ご芳志ありがとうございました …………… 7P
- 新支部の紹介、地域ふれあいだより …… 3P
- ボランティアセンターだより …………… 8P
- 令和元年度主な事業計画・予算のあらまし… 4～6P

- ◆ 開催日時 令和元年 **11月22日(金)** (受付 午前9時から 終了12時)
- ◆ 会場 水戸プラザホテル(水戸市千波町2078-1)
- ◆ 該当者 昭和44年に結婚し、平成31年1月1日現在  
市内に居住されているご夫妻  
※昨年までの該当者で申し込みされていない方は、  
お問い合わせください。
- ◆ 主催 水戸市、社会福祉法人水戸市社会福祉協議会

### ～ 昨年の祝賀会 ～

式典会場



ご夫妻の記念撮影

園児からの花束贈呈



アトラクション

● **ご出席を希望される方はお申し込み込みください**

## 第46回 金婚祝賀会を開催いたします

令和元年(2019年)に金婚(結婚50年)を迎えられる皆さまへ

- 申込方法** ①郵便番号・住所 ②お住まいの小学校区  
③ご夫妻の氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥結婚年月日  
を記入の上、**ハガキ**または**FAX**にてお申込みください。

**申込期限** 令和元年7月31日(水)

※FAXを送られたあと、確認のお電話をお願いいたします。  
※お申込みをいただいたご夫妻には、10月中旬に招待状をお送りいたします。

【申込・問合せ先】 〒311-4141 水戸市赤塚1-1  
水戸市社会福祉協議会 地域福祉推進係  
電話 029-309-5001 FAX 029-309-5525

# 令和元年度の社協会員会費を 6月15日から募集します

※募集方法は、別途町内会（自治会・常会等）の回覧でお知らせいたします。

寄せられた会費によって、地域のふれあい支えあい活動が行われます。

## 会費の流れ



水戸市社会福祉協議会  
（社協）

地域に還元



市内の地域福祉  
活動の資金に

お寄せいただいた会費の50%は、小学校区ごとに組織されている社協34支部が運営する地域福祉事業に活用されます。残りの50%は、水戸市内の高齢者・児童母子父子・障害者（児）福祉事業、ボランティア活動のサポート、心配ごと相談・結婚相談などの事業に活用されます。

## 会費500円が支える事業活動内容

250円  
市内各支部の  
地域福祉活動



- 100円 社会福祉の普及活動
- 50円 ボランティア活動の応援
- 30円 心配ごと相談・結婚相談
- 15円 金婚祝賀
- 10円 社会福祉大会
- 45円 事業実施のための経費

## 会員会費の年額

- ・一般会員／500円以上（一世帯）
- ・団体会員／3,000円以上（福祉施設、団体等）
- ・特別会員／1,000円以上（個人）
- ・賛助会員／5,000円以上（篤志家、企業）

寄せられた会費がさまざまな地域福祉活動を支え、あたたかい地域にしていきます。



介護用品や介助について学んだ  
「福祉のまちづくり講座」

（見川支部）



支え合える仲間作りを目指す  
「おひとり暮らし高齢者ふれあいの会」

（梅が丘支部）



あらゆる心配ごとや悩みごとが相談できる  
「心配ごと相談」

（市福祉ボランティア会館にて）



皆さまより集められた社協会費は、ともに支えあう地域福祉の推進に役立っています。

## 水戸市社会福祉協議会の支部は34支部に 鯉淵支部、妻里支部が設立

これまで内原支部として活動を行ってきた鯉淵地区と妻里地区が、新市民センターの開設を機に、4月、それぞれの支部を新設しました。

4月14日(日)には鯉淵支部が鯉淵市民センターで、4月27日(土)には妻里支部が妻里市民センターで、それぞれ新支部設立総会を開催しました。これで、水戸市社会福祉協議会の支部は34支部となり、市内の全小学校区で支部活動を行うことになりました。新支部長は新しい支部で細やかな地域福祉活動を行いながら、時には内原支部と3支部合同で大きなイベントを開催したいと意気込みを語りました。



鯉淵支部 中村昌平支部長の挨拶



妻里支部 杉田政善支部長の挨拶



地域の多世代の輪を広げよう

## オセロでふれあい交流会を開催 (社協赤塚支部)

社協支部活動には  
社協会費が  
使われています



その実現のための第1歩として始めた多世代交流活動です。

会場には子どもから高齢者まで約50名が集まり、市文化交流課職員のアドバイスを受けながらオセロの対戦を楽しみました。多世代が入り交って対戦しながら、お互いの顔を覚えたり、知り合いが増える地域交流の機会になりました。



# 令和元年度 社会福祉法人水戸市社会福祉協議会 主な事業計画

## 重点目標

- 1 一人ひとりが尊重される、誰もが安心して自分らしく暮らせる「福祉のまち水戸」の実現を目指します。
- 2 誰もが支え合う新たな地域づくりを推進するために、社協支部を中心とした活動を進めるとともに、地域の各種団体との協働の取り組みを広げ、地域のつながりの強化に努めます。
- 3 市民の福祉意識の醸成を図るとともに、ボランティア活動の振興を図ります。
- 4 福祉専門職スキルの向上及び関係機関とのパートナーシップの確立を推進し、生活課題解決に向けたあらゆる相談に対応します。
- 5 施設・事業所の利用者及び家族等の意向を尊重し、特に障害のある方については、「障害者の意思決定支援の在り方」の見直しに沿い、生活の質の向上を目指した事業運営を行います。
- 6 社協職員の各部門に求められる専門性や視点の共有を図るとともに、強い使命感と誇りをもった福祉人材を育成します。
- 7 社協法人化 50 周年を記念して、第 50 回水戸市社会福祉大会をはじめ、老人福祉センター合同作品展示会・発表会の開催など様々な事業に取り組みます。

・事業計画の詳細はホームページでご覧いただけます→



## 1 総務企画部門

水戸市地域福祉活動計画（第3次）の策定を進め、地域貢献を目指した法人運営に努めます。市民の福祉への関心、参加を促し「福祉のまち水戸」の実現に向けて広報紙「みんなのしあわせ」やホームページ等の多様な媒体や行事を通して積極的な情報発信を行います。

理事会、評議員会、委員会等の役割強化 / 水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）〔第3次〕及び水戸市社協発展・強化計画の策定 / 広報啓発事業（社会福祉大会、顕彰、広報紙等） / 水戸市福祉ボランティア会館の運営 / 役職員研修会 / 働き方改革への取り組み / 法人化 50 周年記念事業 / 市制施行 130 周年記念事業への参画



福祉功労者を顕彰し福祉活動の普及・推進活動を行います。

（水戸市社会福祉大会）

## 2 地域福祉部門

住民と社協が手を携え、安心して暮らすことのできる環境づくりを目指し、地域福祉の課題の共有と解決に向けた事業に取り組みます。

社協会員会費募集 / 社協支部活動の推進 / 生活支援体制整備事業 / 第46回金婚祝賀会 / 敬老会 / 高齢者慶祝 / 愛の定期便 / 高齢者クラブ事業補助 / 水戸市老人福祉センター運営（柳堤荘、あかね荘、葉山荘、長者山荘、常澄、南部、末広） / 交通遺児就学奨励金贈呈 / のびのび子



ワークショップや交流会を開催しながら、新たな助け合い活動の構築を目指します。

（生活支援体制整備事業）



社協の各種事業には、赤い羽根共同募金の助成金が活用されています。

ども作品展参加補助 / ふれあいのひろば補助 / 障害者機能回復訓練事業補助 / 肢体不自由児者野外訓練事業補助 / 水戸市身体障害者スポーツ・レクリエーション大会運営 / 福祉機器貸出事業 / 心配ごと相談所・結婚相談所の運営 / 歳末たすけあい援護事業 / 地域福祉活動団体支援 / ふれあいサロン及び子育てサロン助成 / 社会福祉関係団体等事業への参加協力並びに補助 / 共同募金運動の協力 / 水戸地区社会福祉法人連絡会の運営 / ボランティアセンターの運営 / ボランティア振興事業 / 災害支援ボランティアセンターの運営

### 3 相談支援部門

高齢者、障害者及び生活困窮者などからのあらゆる福祉相談の窓口として、相談者の立場に立って対応します。

【運営事業】 水戸市障害者生活支援センター / 水戸地区障害者就業・生活支援センター / 生活困窮者自立相談支援室（自立相談支援、学習支援、生活福祉資金貸付事業等） / 権利擁護サポートセンター（県央地域成年後見支援事業、日常生活自立支援事業）



市民後見人の育成や成年後見制度活用推進など後見業務に取り組みます。

（権利擁護サポートセンター）

### 4 生活支援部門

高齢者から障害者、乳幼児までの幅広い範囲で、各事業の情報や技術を共有しながら人権を尊重した、より良いサービスの提供に努めます。

【運営事業】 水戸市身体障害者生活支援施設いこい / 水戸市立開江老人ホーム / 水戸市福祉作業所むつみ / 水戸市身体障害者福祉センターつどい / 水戸市身体障害者デイサービスセンターあかつか / 水戸市老人デイサービスセンターあかつか / 一時預かり事業所あかつかスマイルキッズ / 水戸市障害者教養文化体育施設水戸サン・アビリティーズ / 介護保険認定調査室 / 在宅福祉サービスセンター / 訪問サービス事業所みらい



利用者の笑顔を大切にしながら本人のニーズに合わせた活動を提供します。

（デイサービスセンターあかつか）

【開催事業】 第31回愛パーク祭

### 5 就労支援部門

利用者の工賃向上や一般就職の支援に努めつつ、障害福祉サービスの利用等にあたって、意思決定支援ガイドラインに沿った取り組みを進めます。

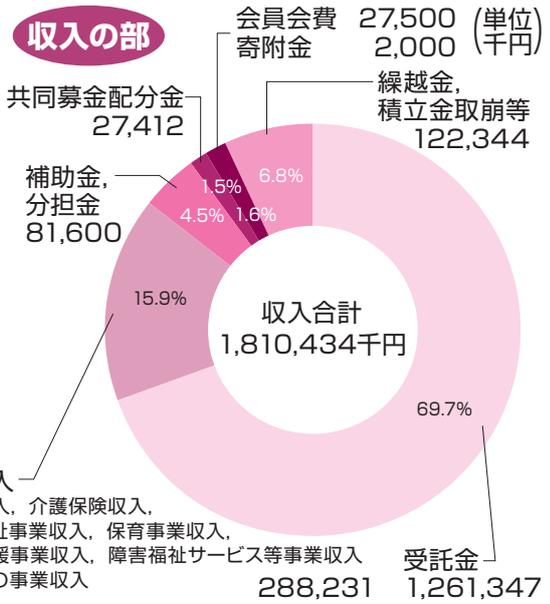
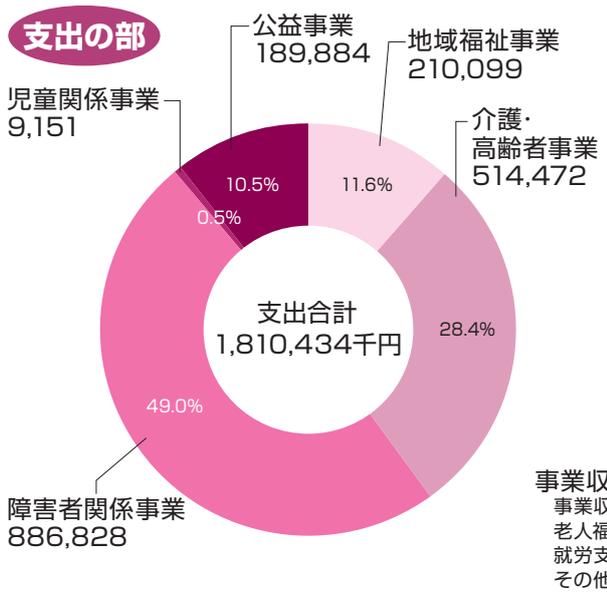
【運営事業】 水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ / 水戸市知的障害者就労支援施設はげみ / 水戸市知的障害者就労支援施設みのり / 就労支援事業所水戸市リサイクルセンター / 就労支援事業所あかつか / 知的障害者等生活訓練事業



利用者の就労活動を支援しながら質の高い製品作りに努めます。

（みのり）

令和元年度  
収入・支出予算のあらまし



平成30年度  
福祉講演会を開催しました

市民への福祉啓発活動の一環として、3月2日（土）桜川市民センターで、加藤健太郎氏を講師に迎えた福祉講演会を開催しました。生まれつき全盲ながらアマチュア落語家でもある加藤氏の講演は、見えない世界について考えさせられる講演会と、軽妙な落語独演会の二部構成で行われ、会場は思いをはせたり大笑いしたりの2時間となりました。



【受付班】 ボランティア受付登録や保険加入事務



【オリエンテーション班】 ボランティア活動時の注意事項説明



【マッチング班】 被災者の支援ニーズとボランティアの結びつけ

平成30年度  
災害支援ボランティアセンター運営訓練を実施しました

水戸市社協は、災害時に迅速かつ的確なボランティア活動支援を行うため、平成29年度に「災害支援ボランティアセンター（設置・運営マニュアル）」を策定しました。その検証のため、3月4日（月）災害支援ボランティアセンター運営訓練を実施しました。当日は社協職員や関係者など60名以上が出席し、全体の運営や、それぞれの班の役割や動きを確認しました。今回の訓練で確認できたことを、いざというときに役立てられるように、今後も力を注いでいきます。



【非常食炊き出し訓練】 アルファ米、缶詰、乾物などを調理



赤い羽根共同募金の助成金は、ともに支え合う地域福祉の推進に役立っています。

# みなさまのご芳志ありがとうございました

水戸市社会福祉協議会  
平成31年2月～4月受付分(敬称略・順不同)

〈いちごをいただきました〉

寄贈されたいちごは  
各施設に配布しました。

## 寄付金(社会福祉事業に)

櫻井正弘 / 金子篤三 / 海野芳子 (平成30年度合計額 46,907,462円)  
(2019年度4月末 23,090円)



大槻義光様

## 使用済切手・プリペイドカード類・物品等

水戸更生保護女性会 / 飛田捷彦 / 服部博 / 兼子光枝 / 混声合唱団コール水戸 / サークル・点心 / 荘司良一 / (有)カネミツ商会 / 朗読ボランティア「コスモス」 / 高野鈴子 / ミュージックベル 28<sup>♪</sup>響(ひびき) / 市介護保険課 / 園部美喜子 / レディスピア / 外岡健夫 / 皆川榮一 / Cook ぼーの / 磯田典子 / 水戸保護

観察所社会貢献活動係 / ガールスカウト茨城県第18団 / スリーアール茨城 / 長島由美子 / 橋妙子 / 脳損傷友の会いばらき県北集会 / 熱田悦男 / 手話サークルたんぼの会 / 水戸市シルバー人材センター手芸サークル / 野山健彦 / はつらつサークル / ぼるーん・レインボー / 冨田貢 / 社協渡里支部 / 市高齢福祉課地域支援センター / 松崎保元法律事務所 / 手話サークルしあわせ会 / 東水運輸(株) / 茨城歌人会 / 歌謡ボランティアハーモニー / 市障害福祉課 / 常陽ボランティア倶楽部 / 真下寿宣 / 大槻義光 / 川上清 / 小針 / 石川女性会 / (株)カワスマ / 渡辺みね子 / 内科石川医院 / 社協新荘支部・新荘市民センター / (有)カネミツ商会 / 損害保険ジャパン日本興亜茨城火災新種保険金サービス課 / 吉田潤一 / 関東自動車共済協同組合 / 太田ふじ枝 / 茨城県水戸土木事務所用地課 / 田口美代子 / 田所玲子 / 水戸手話を学ぶ会 / ボーイスカウト水戸第4団 / ときわふれあい電話の会 / 大和ハウス工業(株) / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部 / 保険プラネット / 小島測量登記事務所 / 袴塚中央町内会 / 俳句結社ひたち野社 / 住谷春枝 / 川村和雄 / 浜田小学校 PTA / 藤井正夫 / 池田洋子 / 栗橋幹子 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部 / 片岡輝夫 / 七海康光 / 齋藤ひさ / 城東女性会 / 水戸下市郵便局 / 浜田女性会 / 小林直彦 / 全司法労働組合茨城支部 / (有)小島工業所 / 介護用品のスマイル水戸営業所 / 市保健センター / 水戸河和田郵便局 / 内原すみれの会 / ガールスカウト茨城県第26団 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会常澄支部 / モリシタ化学産業(株) / 市毛充 / 柳沼久美子 / (公)社いばらき被害者支援センター / いろり端水戸 / 雑賀大介 / 地域生活支援センターかさばら / 野菊の会 / 堀江君子 / 和知商事(株) / 茨城県社会保険労務士会 / 社協見川支部 / 水戸五軒町郵便局 / 小柳万里子 / 坏美津子 / 黒澤保夫 / 吉田潤一 / ボーイスカウト水戸第2団 / 深谷真美 / 菊池醇子 / 矢野電設(株) / (株)永井ガラス / 深作栄

### 結婚相談

みとマリ



みとマリッジセンター(みとマリ)では、人生のパートナーに出会うお手伝いをいたします。(秘密厳守)

日時 毎週土曜日(祝日を除く) 13時から15時まで受付  
場所 水戸市福祉ボランティア会館 水戸市赤塚1-1 ミオス2階  
問合せ 水戸市社会福祉協議会 電話 029-309-1001

(登録に必要なもの)

- ① 独身証明書(本籍地の市町村窓口で取得できます)
- ② 写真(全身立像)タテ12cm×ヨコ8cm ※写真館で撮影したもの
- ③ 申込料2,000円(市外の方3,000円)

### 心配ごと相談

あなたのあらゆる心配ごとや悩みごとの相談に無料で応じます。当日受付順に相談をお受けします。(電話相談不可)

日時 毎週木曜日(祝日を除く)  
13時から15時30分まで受付

場所 水戸市福祉ボランティア会館  
水戸市赤塚1-1 ミオス2階

問合せ 水戸市社会福祉協議会  
電話 029-309-5001



### 編集後記

20年前、家族でヨーロッパに行った時の出来事です。パリのレストランで私達の後ろの席に大きな犬がいました。盲導犬でした。スイスの登山鉄道で車椅子のグループがいました。筋骨隆々の乗務員が車椅子ごとを持ち上げ乗せていました。フランクフルトの大通りで車椅子の人が横断歩道を渡ろうとした時、隣りの人が介助していました。ヨーロッパの人達は本当に障害者と溶け合った社会の中で生きているんだなど当時つくづく感じました。(宮田 礼彰 記)

編集 水戸市社会福祉協議会広報委員会  
発行 社会福祉法人水戸市社会福祉協議会  
〒311-4141 水戸市赤塚1-1  
(水戸市福祉ボランティア会館内)



TEL 029-309-5001 FAX 029-309-5525  
URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>  
E-mail [syakyo@mito-syakyo.or.jp](mailto:syakyo@mito-syakyo.or.jp)



(シンボルマークと標語)

# ボランティアセンター

## だより

問合せ・申込み等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター  
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)  
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139  
http://www.mito-syakyo.or.jp  
月曜日～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30



育てよう みんなの幸せ 思いやり

### ボランティアサークル等研修会・連絡会を開催

4月20日(土)、水戸市福祉ボランティア会館において、ボランティアサークル等研修会・連絡会を開催しました。

この研修は、ボランティアセンターに登録しているサークルや個人がボランティアの交流、資質向上を図るもので、87名の参加がありました。

研修会では、健康に聴くコンサート「ピンピンコロリのためのツボ療法」として、癒しの実音楽工房、村上守様、真理子様ご夫妻によるギターとフルートの演奏と講話がありました。「おぼろ月夜」や「荒城の月」他、同伴した盲導犬「ギル」のために作曲をしたオリジナル曲の演奏、また、鍼灸師として日々の健康に関わるお話があり、参加者からは、「演奏を聴きながら勉強にもなり、大変よかった。」と好評でした。

癒しの実音楽工房は、那珂市を拠点に県内各地で演奏活動をされています。



### 夏の体験教室(手話・点字・要約筆記)参加者募集!

7月・8月のボランティア体験月間に合わせて、夏の体験教室を開催します。

教室名	日時	定員	会場
手話	7月20日(土)・8月24日(土) 13:00～15:00	25名	福祉ボランティア会館 (赤塚1-1ミオス)
点字	8月6日(火) 10:00～12:00 <午前の部> 13:00～15:00 <午後の部>	各30名 ※	
要約筆記	7月27日(土) 13:30～15:30	30名	



手話体験教室

- 各教室とも定員になり次第締切 ※点字体験教室のみ、小学3年生以上対象
- 市報(7/1号)、本会ホームページ等で募集をします。 ●募集期間 7月8日(月)～ 詳しくはボランティアセンターまで。

### あつたが通信

#### Cookぼーの

代表 高野 恭子

平成30年9月、社協の「地域活動ボランティア育成事業」の一環として「料理ボランティア養成講座」が3回開催されました。

高齢者が火を使わずに電子レンジで作れる料理(電子レンジ専用調理容器 ベジ・シェフを使用)、災害時・緊急時に役立つ料理法(パックスッキング)などを学びました。

養成講座の受講者12名で“料理を通して何か地域の方々と交流できたら”と、「Cookぼーの」というボランティアサークルを今年1月に立ち上げました。早速、3月4日の災害ボランティアセンター運営訓練において、パックスッキング等で非常食作りのお手伝いをしました。

新年度4月は、料理作りの環境を整えようとミオス調理室の器具の整理整頓をし、新たな活動に向けてスタートしました。今後は、子ども達に食事を提供する子ども食堂などへの取組みや、ボランティアまつり開催時のお弁当作りなどをめざし、月に1度講師を招いたり、各自の経験を活かしながら料理研修や活動をしていく予定です。



### お知らせ

★ボランティア活動パネル展を開催します

開催日時:7月9日(火)～8月18日(日) 9:00～21:00 ※月曜日を除く・日曜日は17:00まで  
会場:福祉ボランティア会館ロビー